



広島県支部会報



平成28年12月1日

第83号

日本防災士会広島県支部発行

日本防災士会 スキルアップ研修会について 「タイムラインの考え方による住民の災害対応訓練」 ～実施のお知らせ～

日 時 : 平成28年12月17日(土) 13時00分～16時00分

場 所 : 広島市中区加古町 4-17 JMSアステールプラザ 4階大会議室A・B

主 催 : 日本防災士会

講 師 ~ 日本防災士会常務理事 橋本 茂 氏

○野村事務局長様のご尽力により万全な事前準備をさせていただきます。

○参加申込されている会員の皆さんには、事前案内が日本防災士会事務局より届けられていますので、参加料(1,000円)の振り込みを忘れないようにお願いします。

ご存知ですか？

～日本防災士会広島県支部発足から8年～

阪神・淡路大震災から8年目の平成15年10月、日本で第1号の「防災士」が誕生し、平成16年10月日本防災士会が発足しました。

当時、広島県では講座の開催がないため、自費で大阪、福岡など開催地へ出かけて防災士を取得していましたが、その中の一人が現広島県支部長の箱上さんです。

箱上さんら当時の防災士17名の呼びかけにより、日本防災士会広島県支部が発足したのが、平成20年9月27日です。

当時は防災士の名称も聞いたこともないし何をするのかわからないような状況でしたが、箱上支部長らの熱意が広島県を動かし、県内で5年間300名の防災士を養成することとなったのです。

その後、福山市、広島市では自治体実施、福山大学などの教育機関実施、さらに多くの市町による個人向け助成などで、今では約2千名の防災士が誕生しています。

しかしながら、日本防災士会加入防災士の数は約1割の200名弱であり、広島県支部の活動もなかなか思うように進んでいないのが現状です。

箱上支部長は、各地域でのスキルアップ研修なども熱心に開催されていることから、今後も広島県支部が一致団結して新規会員の獲得を図り、より一層活性化させていきたいと願っておられます。



(講演中の箱上支部長)

【活動だより】

区民まつりに広島県支部と消防署がタイアップ！！

平成26年の8.20土砂災害で多くの死者、大きな被害が発生した安佐南区の区民まつり(平成28年11月6日)に広島県支部が安佐南消防署のご厚意で出展させていただきました。

写真パネルの展示や日本防災士機構のリーフレットなどを配布し「防災士」のPRを実施しました。



(準備完了、右は国交省の降雨体験です。)



(多くの安佐南区民が訪れました。)

避難訓練に広島県支部と社会福祉協議会が連携！

平成28年11月13日(日)、平成26年8月20日広島土砂災害から2年、広島市安佐南区八木の「梅林小学校」にて防災訓練が実施されました。

体育館へ約650名、学校屋外へ約300名が避難訓練に参加、8.20土砂災害被害の中心地域でもあり、地元の自主防災会の皆さんの取り組みも緊迫感を感じました。

広島県支部は社会福祉協議会と協同一致してブースを開設、ボランティア受付の要領などを学ぶことができました。(広島県自主防災アドバイザーの横山さんにもご協力いただきました。)



(災害ボランティアセンターと協同したブース)



(当日配布したリーフレット、ポケットティッシュ)

第3回スキルアップ研修会の開催 ～「クロスロードゲーム研修」～

平成28年11月27日(日)三次市甲奴町「甲奴コミュニティセンター」で広島県支部第3回スキルアップ研修会が備北ブロック長挨拶、来賓祝辞(山村三次市会議員)に続き開始されました。

参加者は23名、地元はもとより、尾道市や三原市、遠くは呉市からの参加もありました。

西田井紀宏さん(甲奴町)の指導で、甲奴町の防災士メンバー5人がファシリテーター役となり、6人ずつの3グループに分かれてクロスロード研修を実施しました。

終了後は、参加者の皆さんから研修に対するアンケートの提出もいただき、とても良かった、勉強になった、定期的に研修を受けて勉強したい、またこんな研修に参加したい、横のつながりが広がるようにより多くの人に参加を呼びかけて欲しい、など大変意欲的な意見を多くいただきました。

それらのご意見を参考に備北ブロックの防災士の輪をさらに広げ、自己研鑽に励み、地域自主防災の縁の下の力持ちとして、さらに存在感を高めていきたいと存じます。(今田良造)



《あとかき》

- ・今年もあとわずかになりました。皆さまにおかれましては風邪などひかれないう、自己管理にお努めください。
- ・いろいろご意見があろうかと思いますが、広島県支部の活性化には、より多くの防災士の加入が必要です。新しく防災士認証された方々へ日本防災士会加入のお声かけをお願いします。
- ・訓練・講習等の予定や実施結果を支部会報に掲載したいと思っておりますので、お知らせください。

《連絡先アドレス》 med911@sky.megaegg.ne.jp

(広報担当:宮永)